

議員派遣について

[本会議での取り扱い]

- 議員派遣一覧表（目的、場所、期間、派遣議員）を本会議席上に配付し、議決を行う。
- 質疑、討論は行わず、即決の扱いとする。
- 意見等があれば、運営委員会で表明することができる。

【参考】

地方自治法（第 100 条）

13 議会は、議案の審査又は当該普通地方公共団体の事務に関する調査のためその他議会において必要があると認めるときは、会議規則の定めるところにより、議員を派遣することができる。

横浜市会会議規則（第 117 条）

市会において審査、調査その他必要により議員を派遣する場合は、市会の議決でこれを決定する。ただし、緊急を要する場合又は閉会中には、議長において議員の派遣を決定することができる。

2 前項の規定により、議員の派遣を決定するに当たっては、派遣の目的、場所、期間その他必要な事項を明らかにしなければならない。

議員派遣一覽表

目的	場所	期間	派遣議員
<p>環境・文化・経済の持続可能性を追求した観光施策やにぎわいの創出、次世代に向けた教育や支援策の推進等について調査し、本市施策への参考とすることを目的として、海外諸都市を視察する。</p> <p>タイ王国バンコク都においては、バンコク旧市街地の再整備地区を視察し、歴史的街並みの保存と観光開発のバランス等について調査する。</p> <p>ドイツ連邦共和国フランクフルト市においては、市が運営する市民学校では、異文化交流や職業支援等に関する取組を、また、環境に関する市民との交流施設では、循環型社会に向けた取組などをそれぞれ視察するとともに、市当局等と意見交換を行う。ヴィースバーデン市においては、文化・教育拠点や環境配慮型複合施設等を視察する。</p> <p>アメリカ合衆国ニューヨーク市においては、日本文化の情報発信施設を視察し、文化発信を通じた国際交流の取組を研究するとともに、万博会場跡地の活用状況や公共空間再生の取組についても視察する。サンディエゴ市においては、市役所や姉妹校等を訪問し、友好交流の促進について意見交換及び調査を行うとともに、大規模都市型公園や動物園を視察し、都市公園の多機能性や動物との共生に関する施策について調査する。</p> <p>さらに、各都市において、本市の海外事務所(アジア・欧州・米州)を訪問し、事務所の活動状況や企業誘致の取組について意見交換を行う。</p>	<p>バンコク都 (タイ王国)</p> <p>フランクフルト市 ヴィースバーデン市 (ドイツ連邦共和国)</p> <p>ニューヨーク市 サンディエゴ市 (アメリカ合衆国)</p>	<p>令和7年 11月4日から 令和7年 11月16日まで</p>	中山 大輔 山浦 英太
		<p>令和7年 11月4日から 令和7年 11月15日まで</p>	森 ひろたか

目的	場所	期間	派遣議員
<p>米州諸都市の行政事情等を調査するとともに、諸団体等との友好親善及び連携協力を促進し、もって市政の発展に寄与することを目的として、海外諸都市を視察する。</p> <p>アメリカ合衆国ニューヨーク市においては、横浜市米州事務所の活動状況を視察するとともに、日系企業関係者と面会し、北米における日系企業の経営状況、日米関税交渉がもたらす影響等を調査する。</p> <p>ブラジル連邦共和国サンパウロ市においては、毎年、研修のため生徒が来浜している日系人学校を訪問し、日系人子女教育について調査するとともに、日本移民慰靈碑、日本移民資料館等を訪問し、横浜港から中南米各地に出航した日系移民の歴史や日系移民社会の現況について調査する。また、サンパウロ市議会等を訪問し、GREEN×EXPO 2027等における都市間の連携協力について意見交換を行うとともに、世界最大の日系人コミュニティを形成している同市においてGREEN×EXPO 2027のプレゼンテーションを行う。サントス市においては、本市と都市間連携協定を結んだ項目に沿って、より一層の連携が図れるよう、日系人団体、行政及び議会関係者と意見交換を行う。イグアス市においては、イタiapダムを視察し、水力発電、流域総合管理体制や自然環境保護活動を調査する。</p> <p>パラグアイ共和国イグアス市においては、1960年代に入植したイグアス移住地を訪問し、イグアス日本人会で入植者と意見交換を行う。また、イグアス農業協同組合や、昨年、日本の道の駅制度を参考として開業したイグアス「道の駅」等を視察し、入植地を調査する。</p> <p>パナマ共和国パナマ市においては、東西両洋を結ぶパナマ運河を視察し、周辺経済に与える影響等を調査する。</p>	<p>ニューヨーク市 (アメリカ合衆国)</p> <p>サンパウロ市</p> <p>サントス市</p> <p>イグアス市 (ブラジル連邦共和国)</p> <p>イグアス市 (パラグアイ共和国)</p> <p>パナマ市 (パナマ共和国)</p>	<p>令和7年 11月8日から 令和7年 11月19日まで</p> <p>令和7年 11月7日から 令和7年 11月19日まで</p>	<p>田野井 一雄 横山 正人</p> <p>斎藤 達也 こがゆ 康弘 坂本 勝司 二井 くみよ</p>

目的	場所	期間	派遣議員
<p>スマートシティ構想や交通拠点と都市開発の一体的な推進、脱炭素と効率性を兼ね備えた港湾運営、国による都市ビジョンの策定と市民参加の手法、多機能型の防災インフラ、教育・観光・自然保全を融合させた公共施設の運営など、持続可能な都市づくりを中心に幅広い先進事例を調査するため、海外諸都市を視察する。</p> <p>タイ王国バンコク都においては、横浜市アジア事務所にて、本市とアジア各都市のネットワーク強化に資する事業等について調査するとともに、タイ最大規模の総合開発プロジェクトとして、約166,000m²の広大な敷地で展開されている環境配慮型の民間主導スマートシティを視察する。さらに、大規模な交通結節点であるMRTバーンスー駅を視察し、持続可能な都市づくりや主要ターミナル駅の再整備等についての知見を得る。また、ASEAN最大の取扱量を誇るレムチャバン港を視察し、横浜港が目指すカーボンニュートラルポートの実現に向けた先行事例について調査する。</p> <p>シンガポール共和国においては、都市再開発庁(URA)の長期都市ビジョンやスマートシティ地区などを視察し、本市が推進する閑内・副都心等の再編やデジタル活用のあり方に関する検討につなげる。また、防災と観光・学習機能を兼ね備えた多目的ダム施設や、教育・観光・動物福祉の三位一体で運営される動物園を視察し、本市における公共施設の整備・運営に活かすことができる視点等について調査する。</p>	<p>バンコク都 (タイ王国)</p> <p>シンガポール (シンガポール共和国)</p>	<p>令和7年 11月17日から 令和7年 11月22日まで</p>	<p>いそべ 尚哉 大山 しょうじ 柏原 すぐる くしだ 久子</p>